

令和2年度 第1回西脇市介護保険運営協議会
議事録

開催日時	令和2年7月9日（木）午後1時30分開会～午後3時40分閉会
開催場所	西脇市生涯学習まちづくりセンター3階 多目的ホール
会長	南委員
出席者	臼井茂樹委員、宇野耕一郎委員、大西美樹委員、木元倫代委員、 徳岡敏昭委員、長尾芳明委員、東口喜樹委員、廣田昌稔委員、 廣田よし子委員、南久雄委員、村上昌紘委員、森脇里美委員、 山本美津穂委員、吉田孝司委員 (以上14名)
欠席者	岡井久夫委員（1名）
議題	1 あいさつ 2 委員紹介 3 会長・副会長の選任 4 協議事項 (1) 事業実施状況について ア 高齢者福祉事業 イ 介護保険事業 ウ 地域支援事業 (2) 第8期高齢者安心プランの策定について (3) 西脇市の高齢者福祉・介護保険事業の課題について (4) 地域密着型サービス事業者の公募について 5 その他
資料	資料1 高齢者福祉事業実施状況 資料2 介護保険事業実施状況 資料3 地域支援事業実施状況 資料4 第8期西脇市高齢者安心プランの策定について 資料5 西脇市の高齢者福祉・介護保険事業の課題について 資料6 地域密着型サービス事業者公募について 資料7 新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免について 資料8 西脇市介護保険運営協議会規則 資料9 用語集 当日配布資料 介護保険運営協議会委員名簿 当日配布資料 健幸運動教室チラシ

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 の 要 旨
事務局	1 あいさつ ○開会あいさつ
市 長	○あいさつ
事務局	2 委員紹介 ○委員紹介 ○事務局職員紹介 また、本日2名の傍聴者がおられる。
事務局	3 会長・副会長の選任 次に会長・副会長の選任に移る。 西脇市介護保険運営協議会規則第3条第2項で、会長・副会長は委員の互選により定めるとなっているが、どのようにすれば良いか。事務局で指名でもよろしいか。
委員一同	(異議なし)
事務局	それでは、会長に南委員、副会長に臼井委員をお願いしたい。皆さまよろしいか。
委員一同	(拍手をもって賛同)
事務局	それでは、南会長と臼井副会長は席を移動願いたい。 会長・副会長から一言ごあいさつをいただきたい。
会 長	○あいさつ
副会長	○あいさつ
事務局	ここからの議事は、会長の進行でお願いします。

	<p>4 協議事項</p>
会 長	<p>それでは、運営協議会規則に従い議長を務めたい。限られた時間で膨大な資料があるが、よく検討していただきたい。</p> <p>議事を始める前に署名人を指名する。山本委員にお願いしたい。</p> <p>事務局より協議事項（１）ア、イ、ウについて、説明願いたい。</p> <p>（１）事業実施状況について</p> <p>ア 高齢者福祉事業</p> <p>イ 介護保険事業</p> <p>ウ 地域支援事業</p>
事務局	<p>○資料確認</p> <p>○資料１、２、３、７に基づき、各担当より説明</p>
会 長	<p>何かご質問はあるか。</p> <p>「安心コールセンターサービス事業」の設置台数は年々足していき、現在は600件あるということか。それともその都度の台数なのか。</p>
事務局	<p>年度末にその段階で設置されている台数になるので累計ではない。</p>
会 長	<p>そうすると減ってきているのか。亡くなられて不要になったとか、そういうことが考えられるのか。</p>
事務局	<p>少しずつ減ってきている。毎月1回コールセンターから「お元気コール」という安否確認の電話をしている。何か月も電話に出られない方があれば、施設に入居されていたり、ご家族のもとへ行かれている方もあるので、そういうところは回収している。昨年度で28件の新規は出てきているが、近隣の協力者を付けないといけないため、そこに苦慮されているところもあるのが実態である。</p>
会 長	<p>独居老人が多い中、このあたりをもっと中心にすれば安心安全のまちづくりになるのではないか。</p> <p>それから「あんしんはーとねっと事業」で、「SOS利用事前登録者」が63とある。認知症のGPSシステムが全然増えてこないのは、お金がかかるからか。</p>
事務局	<p>まず、「SOS利用事前登録者」については、捜査願いが出た数ではなく、認知症等により行方不明になる恐れがある状況で事前に登録していただいた方が63名いらっしゃったということになる。</p>

会 長	行方不明として何件毎年放送されるのか。
事務局	はっきりした数は把握していない。
会 長	市役所にデータはこないのか。警察独自のなのか。放送してもらうためには、どうすれば良いのか。
事務局	検索願を出された時にご家族に警察から「防災無線を流されますか、流しても良いですか」という確認をしている。防災無線が流されるまでに見つかる方もいらっしゃる。
会 長	防災無線で流れないと、「あんしんはーとねっと事業」の協力事業所は動けないのか。あれ以外でこの事業者には情報はいかないのか。
事務局	西脇多可防犯ネットでメールアドレスを登録してもらっているが、実際のところ警察と連携する中では防災無線を優先的に流す傾向にある。登録メールに配信される件数は少ない。
会 長	警察と協力してどれくらい情報が出るのか、このデータの中にいずれ入れてほしい。その情報を警察は出さないのか。
事務局	件数は依頼すればもらえる。 あと GPS の貸与は「あんしんはーとねっと」の事前登録の時にご紹介はするが、GPS を身につけることが難しく、持っていても家に置いたままになることが予想されるので利用しないというお返事をいただくことが多い。あと、介護保険認定を受けておられる方はセンサーの利用等をケアマネジャーと相談してもらい、ご利用いただいている状況である。
会 長	「高齢者見守りサポート事業」は延べ件数で 2,364 件だが、これは何故 12 で割るのか。
事務局	12 で割ると元年度は 1 か月あたり平均 197 になる。実際今のところ 190 を下回っているが、なかなか新規が増えないことと、施設入居で辞める方もおられ、少しずつ減ってきている状況である。
会 長	嫌がるのか。独居老人は減らないので、増えても良いと思うが、何故増えないのか。施設入居等で減っていくというところか。

事務局	事業開始当初に一斉に民生委員に協力をお願いして申し込みがあった。福祉票を提出していただいている人を対象にしているが、福祉票自体もそんなに増えていない。最初に事業参加申込みをされた方は、身体の状態等もあり受け取りが億劫になって辞められたりする。自分は元気だから要らないと断る方も中にはおられる。周知はできているが、なかなか増えない現状がある。
会 長	他にないか。 ケアプランの点検事業で 30 件点検したとあるが、そもそも初めはケアプランが適正かどうか点検することが趣旨だったと思う。適正だったのか、過不足があったのかどうかは言いにくいのか。
事務局	前期・後期にわけてケアプラン点検を 15 件ずつ抽出し、その中から気になるものを年間で 6 件さらにピックアップし、それについては担当のケアマネジャーと個別面談を行い、アセスメントの状況等細かく切り取りをして助言している。
会 長	それと、タッチパネルによる認知症の早期発見だが、タッチパネルは町ぐるみ健診以外に持ち出しができるのか。
事務局	町ぐるみ健診以外では、3 台あるタッチパネルを長寿福祉課の窓口と各地域包括支援センターに設置している。イベント等で持ち出して実施しているところはあるので、ご希望があれば持ち出すことは可能である。ただ、点数が低かった時のフォロー体制や説明が心配なところがあるので、大勢の知っている人がいる中で実施するのは慎重にと考えている。
会 長	他にご質問はあるか。 ないようなら、次に移りたい。 (2) 第 8 期高齢者安心プランの策定について (3) 西脇市高齢者福祉・介護保険事業の課題について
会 長	協議事項 (2) と (3) を続けて説明願いたい。
事務局	○資料 4 に基づき説明
会 長	続いて、資料 5 を説明願いたい。
事務局	○資料 5 に基づき説明

会 長

最後のまとめのところ、これが西脇市で行われればすごく良いまちづくりになると思うが、なかなか難しい話だと思う。

医療費で骨折が高いのは、人工関節等を入れた時である。内科的な入院費用はそんなに高くないが、整形外科は入れるものが高い。整形外科でもロコモ予防の活動をしているが、なかなか普及していない。介護予防の原則は転倒予防、下肢筋力強化、生きがい対策だと思う。最後に出ていたが、各地域での総合事業が充実していかないと。外出支援やゴミ出し支援を積極的に行政として考えていく必要があると思う。

他にご意見はあるか。

高齢者の社会的支援は、やはり庭の手入れや外出時の送迎だと思う。タクシーチケットは月1回使えばなくなってしまう。500円なので、そんなに遠くには行けない。皆さん使い惜しみされているところもある。それもしっかり考えていく必要がある。それから話し相手とか、お助け隊とかをまちぐるみで取り組まないとなかなか難しい。生活すればゴミが出てくる。ゴミ出しをどうするのか。行政と一緒に根本的に考えていかないと誰がするのか。西脇市は朝8時までにゴミを出さないといけない。前の日に出してはいけない。ボランティアも自分のところのゴミも出さないといけない。夜中にゴミを出せば良いが、そのあたりを行政一体となって根本的に考えていかないと、ボランティアをお願いしてもなかなか難しい。中学生に頼んで、通学路に出ているゴミをゴミステーションに持って行くとか。

お助け隊に関しては、地域のコミュニティが各町単位で色々やっていかないといけない。総合支援事業でもどれだけできるかもあると思う。本当に次の期でどれだけことが達成できるのか不安が多い。絵に描いた餅になって終わらないように、皆で良い方法を考えていく必要がある。

西脇市は北播磨地域では特別養護老人ホームが一番多く、介護保険の費用が多くなる。これ以上増やすのは難しいと思う。そうすると、在宅という施設になってくる。これも色々お金がかかる。低所得者がいかに入れる施設が増えていくか、行政として考えていかないといけない。国民年金だけで入れる施設もなかなか難しい。

何かご意見はあるか。

委 員

私も母を介護しており、介護保険の恩恵を受けている。団塊の世代の高齢者が今後ますます増えていき、介護を必要とする年代に差し掛かっている中で、男性は一般的に外に出て行きたがらない、周囲とのコミュニケーションを進んで取りたがらない方が多いように思う。その方達が介護予防に足を運んでもらうためにどうしていくのか。今していることを継続的に積極的に取り組んでいき、いかに要介護者のパーセンテージを減らせるかにかかってくるのではないかと思う。

事務局	<p>お手元に配布している黄色のチラシもそうだが、介護予防は健康課が担当で取り組んでいる。今年9月からのこの教室は、個人個人の体力や能力に応じたプログラムを提供していく。数値が出るので男性の方には面白いものになるのではないかと。是非参加して介護予防に取り組んでいてもらいたいと思っている。</p>
会 長	<p>これは期間限定ではないのか。1年ではなくずっと参加できるのか。</p>
事務局	<p>まだ先のことまでが明確になっていないが、とりあえず今年度はモデル的に実施するので3月末まで。また来年以降も引き続き実施する予定だが、卒業とするのか継続にするのか検討しているところである。</p>
会 長	<p>高齢者大学もずっと参加できるシステムになっている。介護予防となると、男性は「自分はまだだ」という意味合いが多いと思う。勉強するということであれば頑張っていく人も多い。学びの場で介護予防事業を考えていけないといけない。</p> <p>他にあるか。</p>
事務局	<p>(4) 地域密着型サービスの事業者の公募について</p> <p>○資料6に基づき説明</p>
会 長	<p>何かご質問はあるか。</p>
委 員	<p>今日この場で了解が得られれば明日ホームページに掲載するとのことなので、うっかりミスはないか心配になった。</p>
事務局	<p>誤字脱字等の単純ミスがないかは、市の文書担当で事前にチェックを受けている。</p>
会 長	<p>他にあるか。</p> <p>「地域住民等への説明」とあるが、(3)に「地域住民等への説明は同意書を求めるものではなく～」となっているので、書式は出ないのか。</p>
事務局	<p>地域住民一人ひとりから同意書を取ることは難しい。</p>
会 長	<p>地域で合同説明会をしたという何かを出すのか、説明して賛成多数で合意が得られたという文書を出すのか。</p>

事務局	<p>土地が隣接している周辺の方については、建設同意書をいただく。全体的な説明会や村の役員への説明は、こちらで特定の様式は作成していないが任意の様式として、計画書の中でそれを書いていただくところがあったと思う。</p>
会 長	<p>他にあるか。ないようであれば、この案は了承していただきたい。</p> <p>5 その他</p>
会 長	<p>事務局から「その他」について何かあるか。</p>
事務局	<p>次回は9月17日を予定している。時間は14時30分開始としたい。内容としては、高齢者安心プランの素案として施策展開の方向性をお示しし、ご意見をいただきたいと考えている。</p>
会 長	<p>他にご意見がないようであれば、本日の協議事項は全て終了とする。これで第1回介護保険運営協議会を閉会とする。</p> <p>(閉会)</p>